

城北防災だより

2021/10/15

47号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

城北地区の防災行動！！

城北地区防災対策協議会は、「コミュニティ防災」を目指して活動をしています。「コミュニティ防災」とは、正しい防災情報を入手して、「マイ・タイムライン」にそって、家族、ご近所、町内会、城北地区へと助け合いの輪を広げ、「自分たちのまちは自分たちで守る」という取り組みです。そのためには、顔の見える人間関係を取り結ぶことが重要です。地域イベントの目的も、そこにあります。安全・安心で、“元気で楽しく心地よく住んで良かったと実感できるまちづくり”を目指して取り組んでいます。

ところで、ここでいう「マイ・タイムライン」とは、住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）のことです。台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとるべき標準的な防災行動を時系列的に整理して、自ら考え“命を守る避難行動のめやす”とするものです。住んでいる地域の洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することが良いのかを、自ら考え、さらには家族と一緒に日常的に考えるものです。

水害の場合

避難行動には、時間的余裕があります。被害予測に従って避難行動がとれます。

警戒レベル3：「高齢者等避難」の出た時点で支援者は

避難行動要支援者

声かけ行動

情報伝達【口頭もしくは電話】
相談【自宅避難か避難所】
避難の場合はできる限り支援

担当者
平時に明確にしておく！

指定された場所へ避難
*城北体育館・小学校等が指定された場合
(2日程度しのげる食料等持参)
*真如苑駐車場【200台】

避難所開設の情報に従って
自己判断

町内の住民

声をかけ合って集合or声かけ
「一時集合場所」

班ごとに集合し
班長「情報共有」
「安否・動静」確認

*城北小学校2階は
あくまでも緊急避難(最大4m 浸水)

水が来る前に逃げる！！
水が来ないところに逃げる！！

「一番安全な場所」へ避難

*自宅垂直避難 *避難場所：城北体育館
*避難所：中ノ郷体育館・浜坂小学校
*分散避難(自家用車)：鳥取砂丘駐車場等

ご近所で声かけ！

■複数の防災情報を入手する手段を持ちましょう！！

防災訓練(8月27日実施)を通して、以下のことが分かりました。

「鳥取市防災行政無線」は災害情報を入手する重要な手段ですが、しかし限界があります。聞こえ方は、気象条件に大きく左右されます。複数の防災情報を入手する手段を持つことが重要です。防災ラジオを活用するのも、その一つの方法ですが、住民同士の「声かけ行動」が一番確実に有効です。

- NHKテレビ → dデータボタン → 「防災・生活情報」 → 避難情報 → 開設避難所
- 気象庁HP → 防災情報 <http://www.jma.go.jp/jma/menu/flash.html> (防災気象情報)
- 国土交通省防災情報提供センターHP <http://www.jma.go.jp/jp/contents>
- 鳥取県HP → 組織と仕事 → 県土整備部河川課 → 河川ライブ映像 <http://tottori-kasen.info/>

城北いこいの家に、松並町一区町内会より「防災ラジオ」を寄贈していただきました。